

東京の児童養護施設や里親から巣立つ若者にお祝い金を贈呈 東京都社会福祉協議会 クラウドファンディング開始

【期間】2023年11月16日～2024年1月30日／クラウドファンディングサイトにて募集

社会福祉法人東京都社会福祉協議会 東京善意銀行（東京都千代田区、代表：木村恵司）は、東京の児童養護施設等から退所し、進学や就職をする若者にお祝い金を贈呈するため、クラウドファンディングサイト「READYFOR」にて寄付の募集を開始しました。

募集期間は2023年11月16日（木）から2024年1月30日（火）で、目標金額は200万円です。

URL <https://readyfor.jp/projects/zengin-iwaikin2023>



クラウドファンディング実施の背景

国の調査では、児童養護施設に入所している子どものうち、約7割は親（保護者）から虐待を受けていたという結果もあり、生活や進路などさまざまな面で保護者からのサポートが受けにくい状況です。多くが18歳で施設等から退所し、生活費や学費など金銭面をはじめとした不安を抱えながら自立生活をスタートします。奨学金等の制度もありますが十分ではなく、学業とアルバイトの両立で体調を崩す方もいるなど、厳しい生活状況となっています。

東京善意銀行では、退所後の若者たちの現状を鑑み、「応援したい」と考える寄付者の思いをつなげるため、17年前から年間200名ほどの若者に1人あたり2万円のお祝い金を贈呈し、新生活に必要な物品の購入や学費の一部に活用されています。近年、寄付金が減少傾向にある中、確実に若者にお祝い金を届けるため、今回プロジェクトにチャレンジすることになりました。同時に、児童養護施設や里親のもとで生活する子どもたち、そこから巣立つ若者たちを取りまく状況に関心をもっていただけるよう、クラウドファンディングに取り組みます。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

東京都社会福祉協議会 東京善意銀行担当部長 平賀 TEL：03-5283-6890 メール：zen-i@tcs.w.tvac.or.jp

【東京善意銀行クラウドファンディング概要】

プロジェクト名	東京の児童養護施設や里親から巣立つ若者にエールを！
実施期間	2023年11月16日（木）～2024年1月30日（火）
受付窓口	クラウドファンディングサイト「READYFOR」 https://readyfor.jp/projects/zengin-iwaikin2023
目標金額	2,000,000円
内容	令和6年3月に東京の児童養護施設や里親から自立し進学や就職をする若者に、お祝い金として一人2万円を贈呈します。全体で200名ほどが対象になる予定です。
ギフト（寄付者へのお礼）	寄付領収書、お礼状、報告書、東京善意銀行ホームページおよび報告書へのお名前掲載（希望制）など
その他	クラウドファンディングへのご寄付は、寄付金控除の対象になります。

東京善意銀行について

東京善意銀行は、都民や企業・団体の皆様の「社会のために何か役に立ちたい」という善意を活かす目的により、昭和39年設立の財団法人東京善意協会を起源としています。

昭和45年に現在の名称に変更し、平成17年より社会福祉法人東京都社会福祉協議会に事業が移り今日に至ります。東京善意銀行では、皆様から現金、物品、招待の寄付をいただき、東京の高齢者、障害者、子ども分野などの社会福祉施設につなげる事業を行っています。

現金寄付は、福祉施設が必要とする物品購入費用の助成や都内児童養護施設・里親から自立する方への祝い金贈呈のために活用しています。物品や催物の招待券などの寄付は、寄付者の意向と施設の希望に合うように調整し、配分しています。これまでの事業を通して作り上げてきた福祉施設とのネットワークを活かし、寄付を公正・効果的に福祉施設に届けています。

【団体概要】

団体名：社会福祉法人東京都社会福祉協議会 東京善意銀行

所在地：東京都千代田区神田駿河台1-8-11 東京YWCA会館3階

代表者：会長 木村 恵司

HP：<https://www.tcsw.tvac.or.jp/zengin/>

【報道関係の方からのお問い合わせ先】

東京都社会福祉協議会 東京善意銀行担当部長（平賀）

TEL： 03-5283-6890（受付時間：平日9時～17時45分）

メール：zen-i@tcsw.tvac.or.jp



東京善意銀行
キャラクター
ともしびちゃん

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

東京都社会福祉協議会 東京善意銀行担当部長 平賀 TEL：03-5283-6890 メール：zen-i@tcsw.tvac.or.jp